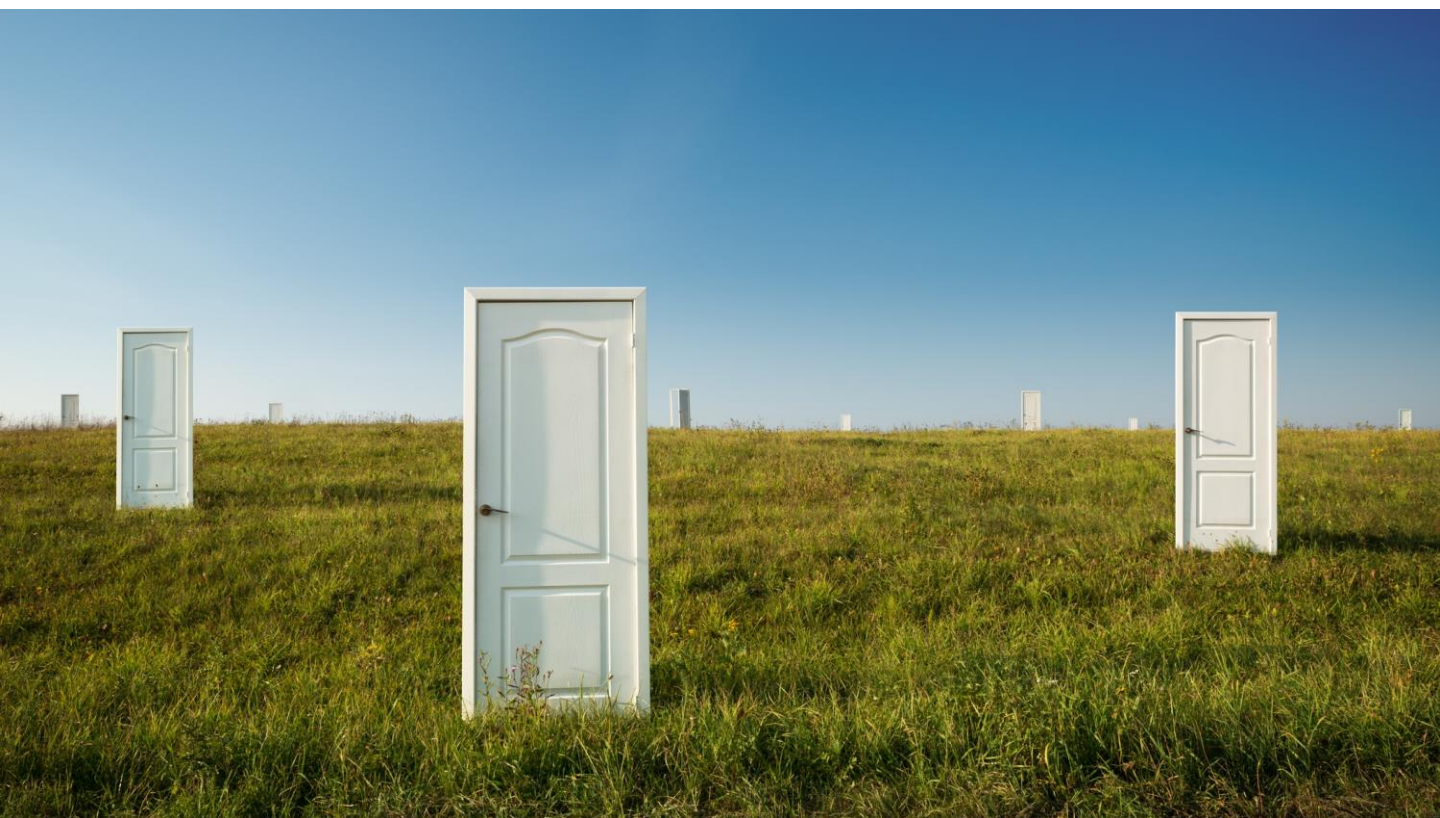


A decorative header featuring pink cherry blossoms and a gold geometric frame. The frame is a large, stylized hexagon with a smaller hexagon inside it, creating a layered effect. The text is centered within this frame.

カタカムナ松下村塾 令和5年度
入塾のご案内



令和2年4月からスタートしたカタカムナ松下村塾は、この4月で4年目に入ります。

カタカムナ松下村塾に入塾できるのは、カタカムナ学校の卒業生（研究会終了生）が対象となり、令和4年度は70名の方が入塾されました。

毎年3月頃に入塾者の募集が行われ、1年間の年会費（年により1万円～2万円・令和5年度は1万円）で入塾できます。毎年継続いただいても、入りたい年のみ入塾していただいてもどちらでも問題ありません。令和5年度は、カタカムナ学校1期生から5期生までが対象となります。

新しく入塾されることになる5期生の方々の中には、1期生から4期生の先輩達の中で気後れするのではないだろうか？ついていけるだろうか？等々考えられる方もいて、入塾されても初めてのことばかりで最初は戸惑われる方もいらっしゃるかもしれませんが、カタカムナ松下村塾は何期生とかは関係なく間口を広く開けておりますので、全ての塾生が期をまたいでフランクに交流できて、心で繋がりが合うことができるカタカムナファミリー現象化の場です。

以前は、slackというチャットツールを使って日々の投稿や情報交換を行っていましたが、使いにくいというご意見が多く、昨年からは松下村塾の交流の場は、Facebookになっていますので、気軽に投稿や情報交換が可能です。公式の会での塾長のお話もZOOMに直接参加しなくても、出先からでもスマホでFacebookライブをご覧になれます。

せっかくカタカムナを勉強しているので、カタカムナ松下村塾をカタカムナで読み解いてみました。

カタカムナ松下村塾＝カタカムナ＋木＋ハ＋ム＋一＋ト＋木＋寸（スン）＋塾　カタカムナのエネルギーが引き合う広がり
が根源から出て、統合するエネルギーが強く一方向へ進む塾。
カタカムナ（103）松下村塾（174）→277→27＋7＝34　カタカムナの統合が新しくなり、（松下村塾生達みんなの思いが）凝縮して調和する空間。

令和5年度もまた、ZOOM開催が中心になりますが、全国そして海外からも参加頂けますので、入塾の程どうぞよろしくお願いいたします。

- ・カタカムナ松下村塾は、様々な個性の方々が参加しておられます。一人で自分の好きな分野を究めて自分の人生に生かし現象化することもできます。みんなで集まり触発し合い新しい発見をしたりして、お互いに切磋琢磨して磨き合う場でもあります。
- ・吉野信子塾長の最新読み解き講義をいち早く聞くことができ、質問もFacebookでも個別でも遠慮なく自由にすることができます。
- ・何期生とかは関係なく期をまたいだ交流ができる上、交流によるシンクロも頻繁に起きていますし、塾生しか聞けない情報が得られたり、プレゼントも頂けます（令和4年度は、カタカムナクリップ）。
- ・日本全国のみならずオーバーに言えば全世界にカタカムナ仲間ができます。
- ・研修旅行で日本各地をめぐり、共にご心事をすることができます。（そのうち世界各国に行けるようになるのでは…？と妄想中）
- ・松下村塾主催の講演会やイベント（令和4年度は11月に高槻市で行われた古墳フェスにカタカムナブースを出店し、塾生が作ったアクセサリーや大麻で作った作品、そしてカタカムナアート作品等を販売しました。）を行う予定ですので、ぜひ一緒に出店しましょう。
- ・カタカムナ講座を自分でやりたい方は、塾生のHさんが作った初心者向けのテキストをダウンロードして使うことも可能であり、松下村塾でも塾生の方々の活動を支え応援いたします。
- ・令和5年度の内容は、吉野塾長と運営本部役員を中心にこれから改めて決めていくことになりますので、令和4年度と内容が異なる場合もございますことを、ご了承くださいようお願いいたします。



令和4年度の活動トピック

令和4年度は、まだ全て終了していませんが、吉野塾長が必ず出席され、1時間のお話が聴ける「公式の会」が6回（予定含む）ありました。

- ① 2022年5月 入塾セレモニー
- ② 2022年7月 第1回
- ③ 2022年10月 第2回 研修旅行（青森）
- ④ 2022年11月 第3回
- ⑤ 2023年1月 第4回
- ⑥ 2023年3月 第5回（3月19日開催）

参考までに上記⑤の2023年1月22日（日）のタイムスケジュールを記載いたします。

（令和4年度は、基本的に2ヵ月に1回、日曜日の13時から17時の約4時間）

＜オープニング＞

- 1) スケジュール説明
- 2) 点呼⇒今年の抱負を表すもの（漢字等）を一人一人発表
- 3) 塾長挨拶
- 4) カタカムナ松下村塾 参加心得5箇条 唱和
- 5) カタカムナ学校歌「風のコドウ」
- 6) カタカムナウタヒ 第5首・第6首・第7首斉唱

＜前半＞

- 1) すべてに意味がある（塾生3名迄発表）＜各5分＞
- 2) 「**出雲王国の伝承の紹介**」（塾生発表）＜50分＞

＜後半＞

- 1) **塾長のお話し(60分)**
- 2) 質疑応答(5分)

＜クロージング＞

（PRタイム/カタカムナ平和の詩/狼の遠吠え/連絡事項/集合写真）

放課後（自由参加）＜フリートーク＞塾長も参加

令和5年度スケジュール（予定）

【公式の会】（Zoom）13時～17時

- ① 2023年5月7日（日）入塾セレモニー
- ② 2023年7月2日（日）公式の会第1回
- ③ 2023年9月3日（日）公式の会第2回
- ④ 2024年1月14日（日）公式の会第3回
- ⑤ 2024年3月3日（日）公式の会第4回

※公式の会には塾長が必ず参加されます。
なお、当日参加頂けない場合でも、後日録画をご覧頂けます。

【読み解き会】（Zoom）20時～21時半

- ① 2023年6月3日（土）読み解き会
- ② 2023年8月12日（土）納涼読み解き会
- ③ 2023年10月7日（土）読み解き会
- ④ 2023年12月23日（土）クリスマス読み解き会
- ⑤ 2024年2月3日（土）読み解き会

※読み解き会は、基本的に塾生のみ参加となります。
クリスマス読み解き会には塾長もご参加頂けます。

【研修旅行】（戸隠方面）2泊3日の予定

2023年11月3日（祝）～2023年11月5日（日）

※上記は予定ですので、今後変更になる場合がございます。
ご了承ください。



【新企画（信子の部屋へようこそ）】
令和5年度は吉野塾長と少人数で
一人30分程度Zoomで楽しく
お話頂ける時間を設ける予定
です。（ご希望者のみ）



令和4年度塾生の声をご紹介①

< 1 期生 服部 純子さん >

Q1 カタカムナ松下村塾に入る前は、
カタカムナ松下村塾はどんなイメージでしたか？

A1 Zoomばかりだと寂しいけれど塾なのでカタカムナの
学びが続けたい、何があるのか ワクワク

Q2 1 年間やってみてどうでしたか？

A2 全ての会に参加出来た訳では無いのですが、皆様の
発表発信力に大きく助けられ又感化されました。

Q3 入塾を検討されている方にメッセージをお願いします。

A3 先ずはご参加下さい。学校は卒業しても生の吉野先生
の講義も受けられる。お話しも聞ける、カタカム
ナ仲間は特別です。年齢・職業・住んでいる所にと
られる事の無い人と人の真実の繋がりの中での学
びが得られます。外出はままならなくても、言霊
数霊 形霊読み解き楽しめます。年に一度の研修旅
行楽しみです♪ 必ず楽しめます 一緒に楽しみま
しょう。

令和4年度塾生の声をご紹介します②

< 1 期生 坂井 敏子さん >

Q1 カタカムナ松下村塾に入る前は、
カタカムナ松下村塾はどんなイメージでしたか？

A1 松下村塾といえば吉田松陰が開いたことで有名ですが、彼のもとに教えを乞う若者たちに分け隔てなく命懸けで教えを伝えた学び舎のシンボルとしての名前を付けた吉野先生の決意と意気込み、伝える側、学ぶ側双方の直向きさを感じました。塾という名前を見た時襟を正して真実に向き合う場のイメージが伝わってきました。

Q2 1 年間やってみてどうでしたか？

A2 楽しかったの一言。もちろん運営される方々の英知と思いやりあつてのことです。参加者の発表する視点の違いの掘り下げは百花繚乱の世界観(宇宙観)を垣間見ることが出来ました。旅行企画は学んだことを足で歩いてカタカムナの観点から確認、発見、感動できたことも一生記憶に残る学びでした。

Q3 入塾を検討されている方にメッセージをお願いします。

A3 当時の松下村塾の受講生は男性だけと限定されていたようです。一人の女性がどうしても学びたいと思い、胸にさらしを巻いて男装して講義を受けていたというエピソードがあります。カタカムナ松下村塾にはその熱く直向きな思いの使命を持った男女の分身がたくさん戻ってきています。真実に気付き大海に投げ出されてもいつも誰かが救いの手を差し伸べてくれる塾です。

令和4年度塾生の声をご紹介③

<2期生 鈴木 久子さん>

Q1 カタカムナ松下村塾に入る前は、
カタカムナ松下村塾はどんなイメージでしたか？

A1 未知なる世界観を知りたい

Q2 1年間やってみてどうでしたか？

A2 同じ思考を持つ仲間との触れ合いができました。
カタカムナは 物理、宇宙学 哲学、医学、心理学、
宗教などなど 全て網羅しているかも〜と確信して
います。笑

Q3 入塾を検討されている方にメッセージをお願いします。

A3 もう年だから、忙しいから、なんて思わず 興味が
少しでもあれば カタカムナの世界に飛び込んでみ
よう。

令和4年度塾生の声をご紹介④

<2期生 山内 佳代子さん>

Q1 カタカムナ松下村塾に入る前は、
カタカムナ松下村塾はどんなイメージでしたか？

A1 松下村塾の初年度からの参加です。吉田松蔭(100)にちなんで名付けられた塾名なので、どんな反転を起こすことができる集まりになるのか、楽しみにしていました。

Q2 1年間やってみてどうでしたか？

A2 フェイスブックに塾生の方々が、日々いろんな投稿をしてくださるので、自分では見つけることができない情報を得ることができて、刺激を受けています。研修旅行も楽しかった思い出です。

Q3 入塾を検討されている方にメッセージをお願いします。

A3 定期的に吉野先生の講義を受けることができ、最新の研究に触れる機会が持てます。自分のペースで参加できるので、無理せず続けていけるアットホームな集まりだと思います。

令和4年度塾生の声をご紹介⑤

< 3期生 メイジャー君枝さん >

Q1 カタカムナ松下村塾に入る前は、
カタカムナ松下村塾はどんなイメージでしたか？

A1 カタカムナの研究、宇宙真理さらに深く追求し理解、
学び合う場と思っていました。カタカムナを、
もっと知りたい気持ちだけでした。

Q2 1年間やってみてどうでしたか？

A2 自分では、思いつかない新しい発想、皆さんが読み
解いたコメントに現れてきます。さらに、そこから
広がる閃き、メッセージ見えない世界、暗号を読み
解く楽しさがあります。そして、答え合わせしてい
る感覚。信子先生の読み解き方法から、一日中、何
年も読み解き続けて面白くて。やめられない止ま
らないカップ☞エビセン(^^)
色々な新しい気づきが日々あります。コト葉を繋ぐ、
形を繋ぐ、数を繋ぐ。文字が回り、カガミ合わせに
なって意味が組み込まれている稲荷3コード。ア☞
ズキアン☞暗号アンゴウが生まれる。
ところ違っても同じメッセージを受け取っているこ
とに気がつきました。これがエネルギーの流れ。
156エネルギーの中で動いているんだなぁと感じて
います。

Q3 入塾を検討されている方にメッセージをお願い
します。

A3 検討されているならば、ご自分が興味ある心の声だ
と思うので、ぜひたましいの声に従い前に進んで
やって見ることをおすすめします☺
是非一緒に学びましょう。

令和4年度塾生の声をご紹介⑥

< 3期生 松田 幸子さん >

Q1 カタカムナ松下村塾に入る前は、
カタカムナ松下村塾はどんなイメージでしたか？

A1 入塾する前はカタカムナを個人で研究し発表する所。
レベルが高くて私にはついていけないかもという敷居が高いイメージでした。後は卒業してからの吉野先生のお話が聞ける唯一の場所と思っていました。

Q2 1年間やってみてどうでしたか？

A2 読み解き会やイベントなど毎回楽しく勉強になりました。先生の読み解きの凄さやお話しはいつも感動でした。また去年は先生の講演会のスタッフとして活動出来た事、松下村塾の仲間達と古墳フェスでカタカムナブースを出店した事など、学ぶだけではなくそれを発信できた事はとても貴重な経験となりました。

Q3 入塾を検討されている方にメッセージをお願いします。

A3 松下村塾は卒業してからも先生の読み解きやお話が直に聞ける場、そして卒業生の皆さんや同期とまた会える、家族のような暖かい場所だと思います。一人一人が柱を立て、カタカムナをより深く学び、磨き合いながら成長できる松下村塾、ぜひ沢山の方に参加して欲しいです！

令和4年度塾生の声をご紹介⑦

< 4期生 有川 豊香さん >

Q1 カタカムナ松下村塾に入る前は、
カタカムナ松下村塾はどんなイメージでしたか？

A1 すごい先輩方が集って真面目に切磋琢磨されているイメージで、自分がついていけるか不安もありました。そのため当初は、学び終えたしテキストも動画もあるし お金もまたかかっちゃうし一人でとりあえず深めてみようと考え 入塾を悩んだ時期もありました。

Q2 1年間やってみてどうでしたか？

A2 カタカムナ学校の卒業生なので 皆さんとても温かく入らなかつたら後悔していたと思います。質問したら、想像以上に返答いただけたり他の方々の深い読み解きも知ることができて入ってよかったと心から思います。何期という垣根を超えた交流も日本中に親戚ができたような錯覚さえするほど、温かい人ばかり楽しいです。

Q3 入塾を検討されている方にメッセージをお願いします。

A3 ただただ勉強の場というよりは 家族以外にも安心していられる場であり 向上し合える貴重な場だと感じています。松下村塾の開催日が、日程が合わず参加できなかったとしても あとから動画で見ることもできるので安心です。さらに、イベントも色々ありこんなに楽しくて入らないともったいないと個人的には感じています♪

令和4年度塾生の声をご紹介⑧

< 4 期生 奈加川 馨子さん >

Q1 カタカムナ松下村塾に入る前は、
カタカムナ松下村塾はどんなイメージでしたか？

A1 4期卒業生です。4期も卒業生の特別講義があり、その内容の濃さと深さに驚きつつ、沢山の学びを頂いていました。とても感謝しています。そのため、松下村塾生はカタカムナ読み解きの精鋭が集うすごそうな秘密の組織、敷居が高そう、私なんて無理、というイメージがありました。

Q2 1 年間やってみてどうでしたか？

A2 福田さんの参加するだけでもいいですよというやさしい雰囲気のご説明に安心し、こっそり入塾しました。入塾式などの節目では吉野先生の最新のご講義を聴講できて感激でした。講師デビューのサポート体制もあり、それぞれの得意分野が発揮され、とても刺激になっています。

Q3 入塾を検討されている方にメッセージをお願いします。

A3 読み解きは大勢でやればやるほど個性とアイディアが湧き出し、真実への到達力が加速する！と言うことを、松下村塾で知りました。講師を目指す人もそうでない人も、カタカムナを愛する思いさえあれば、成長できる場所です。誰もが自然に助け合うこの松下村塾の雰囲気こそ、カタカムナ人が後世に残したかった叡智だと私は思っています。

お申込み方法

令和5年度は、**年会費1万円**です。（研修旅行の費用除く）
入塾される方は、3月31日（月）までに以下の内容を
メールに記載の上、このままメールにご返信ください。
別途、お振込み先のご連絡をさせていただきます。

- **katakamuna.sch@jcom.zaq.ne.jp**
- 氏名
- ○期卒業
- 住所（郵便番号も）
- 連絡の取りやすい電話番号
- メールアドレス
- 運営本部役員希望の場合は、その旨記載ください。

入塾お待ちしております。

もう少し内容を聞いてから入塾を考えたいという方のためにZoomでの説明会を開催いたします。
事前にメールで以下の日程①or②のご希望をご連絡頂ければ幸いです。
当日、急に参加出来ることになった方は、事前連絡無しに飛び入りでご参加頂いても構いません。

説明会①：3月11日（土）11:00～11:40

説明会②：3月11日（土）21:00～21:40

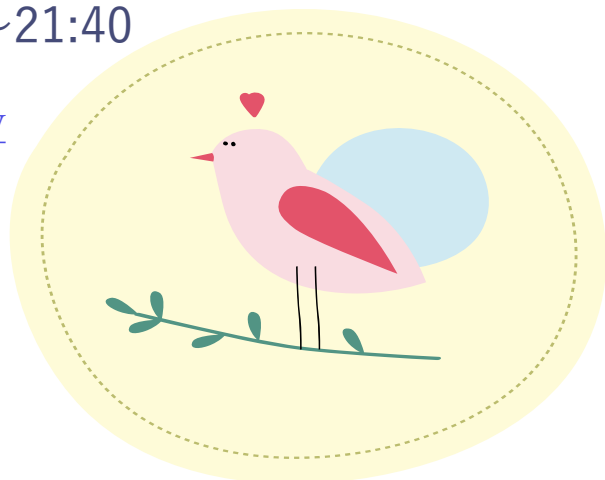
【Zoomの入口】

<https://us02web.zoom.us/j/88639867581?pwd=eVVOREtrWXRZdFdLZEVSaEh3RGtlZz09>

ミーティングID: 886 3986 7581

パスコード: 111

個別での対応も可能ですので
お気軽にご相談ください。





次頁からは
運営本部役員
の募集について
です。

運営本部役員募集のお知らせ（1）

カタカムナ松下村塾の運営本部役員は、入塾を希望された方で且つ運営本部役員に立候補された方の中から塾長が選出されます。（年度により人数は異なり、令和4年度は11名で運営しておりました。）

活動内容は、公式の会及び読み解き会の企画・運営が中心です。会の進行表を相談して決めたり、当日の司会やタイムキーパー、ZOOMのホストとしての操作などを行います。

特に決まった役割があるわけではなく、毎回打ち合わせしながら、「私はこの仕事をやります」と自分で手を挙げて決めていくスタイルです。

その他には、「カタカムナ学校 風のコードウ通信」の発行（不定期）、「カタカムナ松下村塾 便り」の発行（3～4ヵ月に1回）、研修旅行の企画立案と支援、

講演会の主催や協力及び支援・イベントの出店等多岐にわたりますが、各役員のよりよいものにしていきたいという強い思いのエネルギーが原動力なので、そのような思いがあれば大丈夫です。

年度初めは、決めなければならないことが多いので打ち合わせミーティングの回数が多く時間もかかる場合があります。ミーティングや公式の会・読み解き会等の出席は、無理なく出席できる範囲での出席で問題はありません。

任期は1年間ですので、途中で投げ出さず1年間やり通す意志のある方は、遠慮することなく手を挙げてください。

運営本部役員全員のチームワークで、カタカムナ学校を卒業した方の交流の場を作りあげることを通じて、自分の得意な分野を開拓しつつ自らを成長・成熟させていきましょう！！

尚、運営本部役員はボランティアで報酬無しということをご理解いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

運営本部役員募集のお知らせ（2）

令和4年度運営本部役員の声をご紹介①

〈3期生 池亀 みどりさん〉

カタカムナ学校を卒業して1年目は、運営本部役員を希望せず一人の塾生でしたが、「漢字読み解き隊」を作ってしょっちゅう投稿したり、「全てに意味がある」で発表したり、都道府県読み解きに挑戦して、北海道から沖縄まで吉野里美さんとコラボで読み解いて読み解きを楽しんでいました。そのおかげで、信子先生の「カタカムナ形霊の超空間」出版記念会で各地へ赴かれる時に、例えば鹿児島での出版記念会の時ならば、九州各県及び沖縄の読み解きを「九州沖縄編」として冊子としてまとめて販売してくださるという展開に驚いたり、松下村塾の運営本部役員の方々とは様々な交流があり、ZOOM上ではすっかり気心が知れた顔見知りになっていましたので、令和4年度運営本部役員になるのに何の違和感もありませんでした。

令和4年度も引き続き「漢字読み解き隊」での投稿や「全てに意味がある」の発表のみならず、運営本部役員として読み解き会や公式の会の司会にもトライしました。10月の青森への研修旅行そして11月の高槻での「古墳フェス」にも参加しました。個人的には同じく運営本部役員の黒田順子さんが主宰する「順愛プログラム」のカタカムナ講師としてカタカムナ初級コースの内容を何度か講義して、講義を受けてくださった方がカタカムナ学校5期生に入学して下さり、同期（現在カタカムナ学校5期生でもあります）になった時はとても嬉しかったです。

カタカムナ学校→松下村塾生→松下村塾運営本部役員と活動の範囲が広がりながらカタカムナ読み解きを続けていると、目に見えない心（潜象界）が深く広くなり、それに伴い読み解きも日々変化し次元が変わっていくのがわかります。

今年は別の挑戦も既に始まり、忙しくはありますが充実した楽しい日々を送っています。

我こそはと思う方は、ぜひ松下村塾運営本部役員に手を挙げてください。

カタカムナを広める活動を共に楽しみましょう!!

運営本部役員募集のお知らせ（3）

令和4年度運営本部役員の声をご紹介します②

〈3期生 吉野里美さん〉

活動内容の基本は、読み解き会・公式会の司会進行、連絡・告知係、その他…ですが、それ以外にもミーティングをしたり（先日は一部のメンバーとですが新年会をしました♡）、講演会のお手伝いをしたり、新しい企画・閃いたアイデアを提案・実行したり、しています。普段はメッセンジャーのグループで主にやりとりをしています。私は、和やかに期を超えた方々が交流するきっかけになってほしいと、真夏の納涼読み解き会とクリスマスプレゼント企画を主にさせていただきました。

（楽しかったです^^）受動的なカタカムナも学びが深まりものすごく楽しいですが、やはり！受け取った事を実践していく。能動的な動きに渦が切り替わると、心の目が開いてよりカタカムナを感じられるように思っています。松下村塾での時間はとても濃いです。みんな同じ学びをした方々なので、カタカムナ仲間・カタカムナ家族と言った感じです。青森や各地講演会で初めて生で会った方々との交流はびっくりするほど自然で不思議でした。どうせ参加するなら運営本部役員として

「次回のテーマは何が良いかな？」「あの人には告知がちゃんと届いているかな？」と心を配って、現象化に向けて作り上げていく。そしてみんなで繋がった感激や、無事に終わった時の達成感と喜びを味わっていただきたいなあと思っています。ぜひ運営本部役員に手を挙げてくださる方をお待ちしています。

カタカムナ松下村塾

参加心得五箇条

- 一、お互いの個性を認め、褒め、長所を伸ばします。
- 一、カタカムナの生命至上主義を、心と身体にしっかりと染み込ませます。
- 一、志を立て、何があっても動じず、人々の灯台となり、世界を平和へと導くことができる一人ひとりに成長していきます。
- 一、この場で心を磨き合うことで、誰でも美しい太陽の光を放つことが出来る場所にします。
- 一、活発な議論を心がけ、塾生同士が切磋琢磨することを大切にします。

さあ扉の先のカタカムナの世界を
一緒に楽しみましょう！
その鍵を既にあなたは持っています。

